

令和6年度広島県中学校教科教育推進研修（国語科）実施要項

1 目的

公立中学校等の国語科教員を対象に、国語科教育の課題に対応したデジタル機器を活用した授業改善を図るための実践的な研修を実施し、その成果を普及することにより、本県中学校における国語科教育の一層の充実を図る。

2 主催

広島県教育委員会

3 対象者

市（広島市を除く。）町立の中学校、義務教育学校後期課程、県立中学校及び県立特別支援学校中学部の国語科教員で、次の条件をいずれも満たす者（主幹教諭、指導教諭は除く。）

- （1）原則、令和5年度末の時点で、在職期間が6・7・8・9年に達した者
- （2）市町教育委員会教育長又は県立学校長が推薦する者

4 研修受講者の決定

研修受講者は、市町教育委員会教育長又は県立学校長が推薦した者の中から県教育委員会教育長が決定する。

5 研修内容

令和6年度 研修テーマ：「読むこと」文学的な文章の授業改善

- （1）国語科の授業改善（単元計画、学習指導案の作成）
- （2）示範授業参観
- （3）学習評価
- （4）対象者による公開授業
- （5）実践報告（単元計画、学習指導案、学習評価 等）
- （6）その他

※日程・会場等は別紙1のとおり、実施する。

6 持参物

- （1）第1期について
 - ・中学校学習指導要領解説国語編（平成29年7月）
 - ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料中学校国語
 - ・所属校の令和6年度年間行事計画及び国語科の年間指導計画
- （2）第2期以降については、その都度連絡する。

7 その他

この要項に定めるもののほか、この研修の実施に関し必要な事項は、県教育委員会教育長が別に定める。